

町民祭 さつき展

6月11日～16日の6日間、町民祭さつき展が道の駅はがで行われ、出展者32人、延べ83点のさつきが展示されました。芳賀町長賞を吉田久雄さん(ハツ木)、芳賀町議会議長賞を佐藤順次さん(稲毛田)、芳賀町教育長賞を菅又勇次さん(西水沼)が受賞されました。入賞者は次のとおりです。(敬称略)

- 芳賀町長賞
『日光』吉田久雄(ハツ木)
 - 芳賀町議会議長賞
『暁天』佐藤順次(稲毛田)
 - 芳賀町教育長賞
『水橋の光』菅又勇次(西水沼)
 - 芳賀町農業委員会賞
『華宝』堀内 浩(下延生)
 - 芳賀町商工会賞
『華宝』山城旭雄(西高橋)
 - JAはが野組合賞
『若恵比須』小林英夫(与能)
 - 芳賀町ロマン開発社長賞
『山の光』阿久津和夫(芳志戸)
- 月刊さつき賞
『花蓮光』水沼義行(下高根沢)
 - 芳賀町盆栽愛好会長賞
『翠扇』関本 一(下高根沢)
- 芳賀町盆栽愛好会長賞
『松波』三田義雄(益子町)



◀芳賀町長賞を受賞した吉田さんと『日光』

吉田さんのコメント
「今年は花が咲くのが早く、出展までの間、開花を調整するのが大変でした。出品して4年目になりますが、初めて町長賞をいただけてうれしく思います」

平成21年度 町政懇談会開催



5月25日、農業者トレーニングセンターで町政懇談会が行われました。これは、対話と協調によるまちづくりをすすめるため、町政運営の基本方針・重点事業などについて行政と住民が意見を交換するものです。会議には議会議員をはじめ、自治会長、関係団体の代表者と町長・副町長・各課長など約100人が出席しました。

農業経営改善計画認定書交付



▲前列左から岩崎さん、佐藤さん、菊地さん、小林さん

5月28日、役場で農業経営改善計画認定書交付式が行われ、佐藤昌弘さん(稲毛田)、岩崎正雄さん(上延生)、小林芳晴さん(上延生)、菊地一夫さん(芳志戸)、齋藤良弘さん(東水沼)、荒井成美さん(西水沼)、水沼文男さん(東高橋)の7人が再認定されました。皆さんは、これまでも認定農業者として農業経営改善に取り組んできましたが、前回認定の際に立てた5カ年計画が終了したため、新たに今後5カ年の改善計画を作成し、より効率的な農業経営・農業振興を目指します。

クリーン芳賀・とちぎの環境美化 統一行動日



5月31日、道の駅はがで「クリーン芳賀」にあわせ、とちぎの環境美化県民運動」として、町建設業協会や町工業団地連絡協議会の皆さんなどの協力により「ポイ捨て禁止活動」や「ごみ持ち帰り運動」が実施されました。また、当日はマロニエメイツによる春季緑化苗木「ハナミズキ」の配布や、緑化での地球温暖化防止の呼びかけなども行われました。

町をきれいにイメージアップ作戦



5月30日、翌日の「クリーン芳賀」に先駆け、役場職員を中心に役場周辺をきれいにイメージアップ作戦が行われました。小雨の中、朝8時から約1時間、道路の草刈りやごみ拾い、消防芳賀分署前と役場内花壇にマリゴールドやサルビアなどの花の苗を植えました。また、今回は、町内で農業に従事する若手の担い手で構成される芳賀町青少年クラブ協議会(4Hクラブ)にもお手伝いいただきました。

東高橋地域資源保全会 大型水車復元と草花の種まき



6月14日、東高橋地域資源保全会による大型水車の使用開始式と、子ども会と老人会が協力して秋の草花の種まきが行われました。初めに種まきが行われ、子どもたちがコマス、大人たちがヒマワリの種をまきました。その後、2m以上ある大型水車が設置され、参加者が見守る中、ゆっくりと回転を始めました。

さつきの新花登録 「芳賀浪漫」



5月30日～6月7日に宇都宮市ろまんちっく村で行われた「第14回 宇都宮さつき&花フェア」で、大関友也さん(打越新田)のさつき「芳賀浪漫」が栃木県草月会の審査を経て、新花登録品種となりました。

今回の新花登録について大関さんは「芳賀の名が入ったさつきが全国の愛好者に広がり、芳賀町のPRになればうれしいです」と話してくれました。また「芳賀浪漫」は、さつき展(道の駅)でも期間中展示され、来場者の注目を集めていました。

